令和５年度　　名古屋市立戸笠小学校　　学校だより第９号

はぎの子

令和５年 11 月 14 日(火)

戸笠小学校では、「ＩＣＴを活用して、進んで学ぶ戸笠の子　～ＩＣＴを効果的に使って学習に取り組もう～」をテーマに学校努力点に取り組んでいます。今回は前期に行った授業実践の一部を御紹介します。

学校努力点の授業実践紹介①

生活科　２－１　春の町はっけん　６/１９(月)実施

① 町探検で見付けたものの写真から友達に伝えたいものを選び、絵地図をつくりました。

② 隣の友達に絵地図を見せながら、見付けたものや思ったことを伝え合いました。

③ スクリーンに写して、全体で発表をしました。友達が見付けたものを絵地図から探したり、写真を拡大したりして、関心をもって聞くことができました。

春の町で見付けた自然や働いている人やお店などを、タブレットで写真に撮りました。一人に一台あり、自分のペースで進められるので、意欲的に取り組む姿が見られました。発表する時には、写真を使うことでより分かりやすく見付けたものを伝えることができました。今後も様々な場面でタブレットを取り入れることで、楽しみながら操作に慣れ、活用できるようにしていきたいと思います。

体育科　５－２　マット運動　６/２３(金)実施

① 前回までの自分の振り返りを基に、自分ができるようになりたいことを考え、めあてに書きます。

② 撮影した動画を見比べたり、仲間と見合ったりして、技をより安定して行うことを目指します。

③ 今日撮影した動画を見返し、技がどこまで上達したのか、次の時間は、どんなことができるようになりたいのかを書きます。

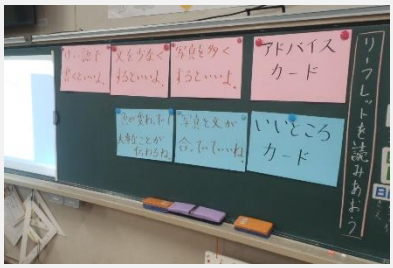
子どもたち一人一人が、自分のできるようになりたいことをめあてとして授業に取り組んでいたので、向上心をもって練習していました。その結果、一つの技ができたら満足するのではなく、より技を安定して行ったり、他の技を練習したりして、意欲的に活動する子どもの姿が多く見られました。しかし、授業中に、子どもたちがそれぞれどんなことを課題としているかが分かりづらくなってしまいました。子どもたちの課題を把握し、対応できるようにしていきます。

国語科　４－３　リーフレットで知らせよう　6/30(金)実施

① 友達のリーフレットを読むポイントを確認しました。どんなことを書いたらよいのか、意見を出し合いました。

② 友達のリーフレットを読み合いました。アドバイスやよい点を、付箋カードにしてリーフレットに貼りました。

③ リーフレットをお互いに送り、自分のリーフレットに宛てられた付箋カードを読みました。



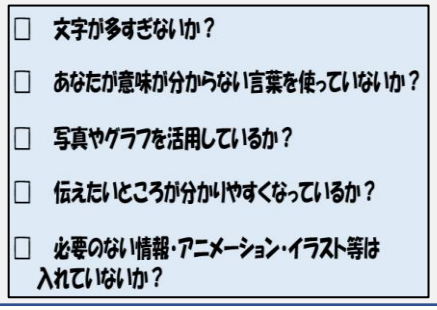
タブレットを使ってリーフレットを読み合うことで、直接付箋カードを貼ったり、必要に応じて拡大したりすることができました。また、送ってもらった付箋カードを繋いでスライドすることで、自分が作ったものと容易に比較できることから、タブレットを使うことが有効だと分かりました。授業後の振り返りでは、「みんなによいところや直すところを伝えられた」「友達に読んでもらって間違いがあることに気が付けた」といった意見がありました。

総合的な学習の時間　６－１　SDG’s について学ぼう　７/４(火)実施

① まず、「スライド計画シート」を使って、調べた内容をどのような順番で発表するかと、そのスライドを作る担当者を決めました。

② 聞き手の立場を意識した表現ができるように、スライドを作る際の留意点を全体で確認しました。

③ パワーポイントの「共有機能」を使って、4人同時に進めました。友達の作業も確認できるので、効率的に制作することができました。



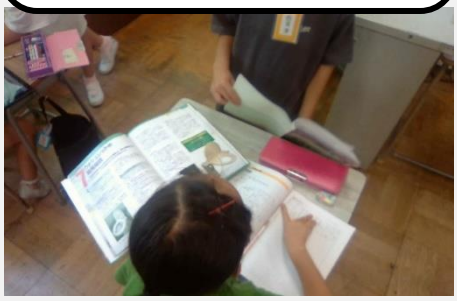
スライド製作を、パワーポイントの「共有機能」を活用したことで、一人ずつ製作したものを合わせるよりも、効率的に進めることができたと思います。子どもの振り返りの記述からも、「みんなの進み具合と合わせて製作できる」「分からないときにすぐに助け合える」など、好意的に捉える意見が目立ちました。今後も便利なツールの一つとして、ICT機器の効果的な活用方法を追究して取り組んでいきたいと思います。

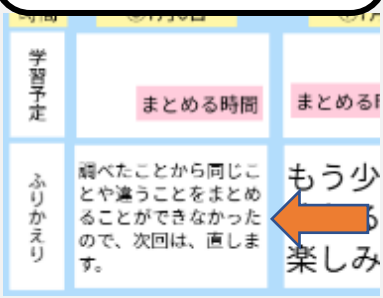
社会科　３－２　はたらく人とわたしたちのくらし　７/６(木)実施

① 最初に、授業の目標を確かめました。次に何を、何で調べるのかを選択して、ペアの友達に伝えてから学習を始めました。

② 工場について調べたり、まとめたりしました。本やパンフレット、タブレットを使ったり、友達と調べたことを伝え合ったりしました。

③ 最後に、学習具合を振り返りました。できたこと、困ったことを確かめ、次の学習の目標を決めました。





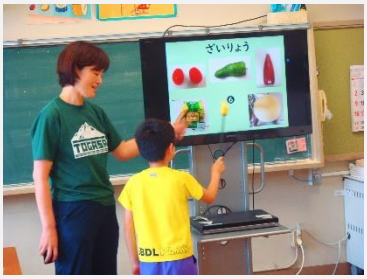
学期末に行ったアンケートでは、多くの児童が「色々調べることが楽しい」「名古屋のことが前よりも分かるようになってきた」など、社会科に対して関心を高めた発言をしていることから、主体的に学ぶ態度を高めていることが分かりました。また、自分の学習目標を決めたり、途中経過を友達と見せ合い、課題達成に向かおうとする児童が増えてきました。

総合的な学習・生活科　ひばり・つばめ組　夏野菜ピザをつくろう　７/１１(火)実施

① ピザづくりの日時や手順について、画像や動画を見たり画面にタッチしたりしながら確認をしました。

② クイズに挑戦しました。正解だと思う画面をタッチすると、効果音や動画で正誤が分かります。

③ ピザづくりの練習をしました。ウインナーを切ったり、具材をトッピングしたりしました。



①の活動後、②のクイズで正しい方を選んだり、③の活動で、意欲的にピザづくりの練習に取り組んだりすることができました。効果音や動画を挿入した教材や、画面をタッチする活動などを取り入れることで、より児童がピザづくりに興味・関心をもち、学習内容を理解できたのではないかと思います。今後も、楽しみながら自発的に活動したり、学習内容の理解を深めたりするＩＣＴの活用について考え実践していきたいです。

国語科　１－１　としょかんへいこう　7/12(水)実施

① 本を分かりやすく紹介するために、気を付けることを確認し、紹介の練習をしました。

② 近くの友達にお気に入りの本を紹介した後、みんなの前で本の紹介にチャレンジしました。

③ 振り返りの活動では、友達のお気に入りの本をタブレットで確認しながら、読んでみたい本を探しました。

事前に、自分のお気に入りの本の表紙や、好きなページをタブレットで写真に撮っておいたことで、みんなの前では、大画面で本の紹介を行うことができました。実物の本だけの紹介よりも見やすく、画面を見ながら笑い合う姿も見られました。振り返りの場面では、タブレットでみんなのお気に入りの本を確認できたことで、読んでみたい本が探しやすくなりました。「〇〇がおもしろい！」「今度、図書室で借りたいな。」と読書への関心が高まっていました。

国語科１－３　なつのおもいでをはなそう９/１３(水)実施

① 最初に、話し方や聞き方で気を付けることを、例に挙げながら確認し、発表の練習をしました。

② 自分の伝えたいことをタブレットの写真を見せたり、絵を見せたりしながら、グループで発表しました。また、発表を聞いて質問や感想を伝えました。

③ 最後に、タブレットのアンケートでめあてを達成することができたかどうかを振り返りました。

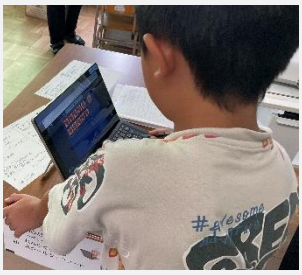
グループ発表では、タブレットで実際の写真を見せながら発表することにより、相手に分かりやすく自分の夏の思い出を伝えることができました。また、朝のスピーチでは、スクリーンに絵や写真を拡大して映したので見やすく、絵や写真と話した内容を結び付けて聞くことができました。また、タブレットの写真を見ながら、気になったことを質問する姿も見られ、楽しそうに活動していました。振り返りでは、自分の伝えたいことを伝えることができたと答える児童が多く見られました。今後も ICT を効果的に取り入れていきたいと思います。

算数科　３－１　あまりのあるわり算　９/１９(火)実施

① あまりを切り上げる問題で、あまりをどうするかを考えるために、問題文と図をロイロノートに送りました。児童は実際に図を動かしながら考えました。

② 図を動かしたあと、問題を解くための言葉と式を考え、ペアで友達に伝え合い、全体で交流しました。

③ 同じように練習問題を解き、最後にロイロノートで振り返りをしました。



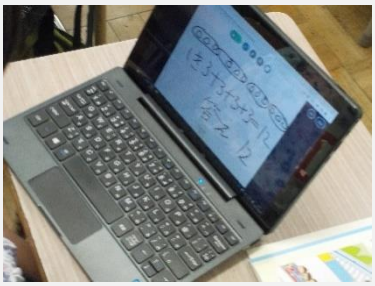
アンケートの結果を見ると、ロイロノートを使って図を実際に動かすことで、あまりをどうすればよいのかを考えやすく、問題を解くことができたと答える児童が多かったです。友達の意見交流の後、全体での交流では、スクリーンを使って伝えることが容易にできました。振り返りをロイロノートですることも１学期から行っており、どの児童もスムーズに行えていました。今後は共有ノートなども活用し、交流の方法を工夫して取り組んでいきたいと思います。

算数科　２－２　かけ算（１）　１０/４(水)実施

① 遊園地の乗り物に乗っている人数を調べ、乗り物に同じ人数ずつ乗っていることに気付きました。

②同じ数が複数あるとき「何のいくつ分」で表すことを知り、「３の４つ分」を図や式で表し確かめました。

③本時で分かったことや気付いたことをノートにまとめ、発表しました。



教科書の挿し絵を使って、ロイロノートで乗り物ごとの人数を調べたので、数図ブロックを使わなくても、全員がスムーズに調べて提出できました。また、提出された図や式を見せながら発表したので、考えを共有しやすかったです。練習問題もロイロノートで図や式に表し、提出させたので、理解できたかどうか確かめることができました。今後は、提出されたものを子どもたちが比較検討して、ねらいにつなげられるような授業を目指していきたいです。